

常葉学園だより

常葉学園本部
 常葉大学・大学院
 浜松大学・大学院
 富士常葉大学・大学院
 常葉大学短期大学部
 常葉学園高等学校・中学校
 常葉学園橘高等学校・中学校
 常葉学園菊川高等学校・中学校
 常葉大学教育学部附属橘小学校
 常葉大学短期大学部附属とは幼稚園
 常葉大学短期大学部附属たちは幼稚園
 常葉学園静岡リハビリテーション専門学校
 常葉リハビリテーション病院

第214号



統合を踏まえてのキャンパスの今後

常葉大学静岡キャンパス
副学長 山崎 正

環境づくりが最優先課題であることは言うまでもありません。これらの大きな変革は時として苦しみも伴うかもしれませんが、同時に一歩一歩変化していく様子を実感しつつ、楽しみとして感じ得る時でもあるのではないのでしょうか。

統合の先に見えるもの
 これからの十年間、安定成長が望めるほど静岡県にはゆとりはありません。むしろ危機的状況と言っても過言ではないほどの過疎化、高齢化の方向に突き進んでいます。大学教育がこれを食い止める手立てとなると思っています。P、D、C、Aサイクルによる一層の組織の活性化と、実行に移すためのエキスパート集団(職員の専門性と特性による)の育成が必要であり、教員が行なわなければならない領域と職員が行なわなければならない領域の明確な位置づけによる相互連携の確立が急務であります。勿論、これらの実行に当たっては、学生のための環境づくり(センターの確立、設備改善)と、働くものの環境づくりが最優先課題であることは言うまでもありません。これらの大きな変革は時として苦しみも伴うかもしれませんが、同時に一歩一歩変化していく様子を実感しつつ、楽しみとして感じ得る時でもあるのではないのでしょうか。

静岡キャンパスの瀬名校舎は三学部で構成されていますが、社会のニーズに照らし、変えるべき所は変えていかなければなりません。それには先ず、これまで「何を目的としてどんな人材を育成してきたか」や、「提供してきた人材の質が保証できていたか」の徹底的な検証が必要です。その上で、「今後、社会が何を求めているか」、「教育にどんな方向性が求められているか」を熟考していかなければなりません。それでは、このことを実行に移すには何時が最適なのでしょう。それは、学長のリーダーシップの下に統合という波に乗っている今でしょう。

統合の次にあるもの
 昭和五十五年、百人それぞれの教育学部初等教育課程のみの学生で出発した静岡キャンパスは、今や五学部二校舎に分かれ、学生三千人以上を有しています。入学生定員八百二十人に志願者総数一万人以上、入学者は千人に迫る状況です。大学の専任教員の公募では、一名の採用枠に最低でも八倍、最大五十七倍の応募結果でした。ここでも統合による知名度アップの効果は高かったと言えるでしょう。

常葉学園大学から常葉大学静岡キャンパスへ
 静岡キャンパスは、常葉学園の大学では最も古く三十四年の歴史を持つ瀬名校舎と、新設されて二年足らずの最新の二学部を持つ水落校舎で構成されています。互いの校舎は一キャンパスでありながら、古き伝統を持つ良さと新しい風がもたらす新鮮さが相まって、刺激し合いながら新たなハーモニーを創り出す原動力となっています。しかし、それは時折不協和音を響かせることがあります。何故なら、古きものには「習慣」という名の形骸化されたしきたりが残されていたり、新しきものには「銘々の常識」というものの混在による非常識が生まれたりもするからです。だからこそ理想を掲げて日々を営むことは面白いのです。また、そんな好機に巡り会えることは滅多にありません。そんな思いで統合を観るなら、未だ未だ一人ひとりやられることは沢山ある筈です。

統合で見えたもの(静岡キャンパスの今)
 昭和五十五年、百人それぞれの教育学部初等教育課程のみの学生で出発した静岡キャンパスは、今や五学部二校舎に分かれ、学生三千人以上を有しています。入学生定員八百二十人に志願者総数一万人以上、入学者は千人に迫る状況です。大学の専任教員の公募では、一名の採用枠に最低でも八倍、最大五十七倍の応募結果でした。ここでも統合による知名度アップの効果は高かったと言えるでしょう。

音楽科公開レッスン

6月11日室内楽6月26日声楽の公開レッスンが行われました。
室内楽レッスンはドイツ トロツシゲン国立音楽大学教授でフアゴット奏者の小山昭雄先生、声楽公開レッスンは元客員教授伊藤京子先生をお招きし、レッスンを行いました。

受講生・聴講生は、音楽の表現、息の流れなど、どの専攻にも共通することを短い時間の中で学ぶことができました。

常葉大 常葉短大

常葉祭

6月15日(日)に新校舎が完成して初めての常葉祭が開催されました。今年はグラウンドが整備中のため本校生のみ参加となりました。少し寂しい気もしましたが、生徒全員がそれぞれの形で参加し盛り上がりました。まず前日に行われた開会式では有志による歌や楽器などのパフォーマンス。そして当日には展示や模擬店、演劇やダンス。閉会式ではポスターコンテストの結果が発表され、最後にダンス部のパフォーマンスで幕を閉じました。生徒たちは普段の学校生活とは違った活躍を見せ、いい思い出となりました。

常葉中・高



演劇・ダンス



模擬店



中学展示

同窓会総会で能楽部公演

6月15日、グランディエールブuketーカイで開催された第46回同窓会総会で、能楽部の仕舞が披露されました。日頃の練習の成果を示す優雅な舞に、会場を埋めた先輩の方々から、大きな拍手が起っていました。



声楽公開レッスン

室内公開レッスン

応援団フェスティバル

6月15日(日)静岡市民文化会館大ホールにて、第3回静岡県高等学校応援団フェスティバルが行われ、本校応援団も参加させていただきました。普段緑の下力持ちに徹する応援団がこの日だけは主役となるこのイベントで、團長の中上裕太君を中心に、リーダー部とチアリーダー部が力を合わせて気魄あふれる演武を披露しました。また、フェスティバル前日は、静岡駅地下街でも応援パフォーマンスを披露し、多くの方が足を止めてくださり、こちらも大いに盛り上がりまし

橘高



静岡駅地下街での公開演武

保育学部『ミュージカル発表会』開催

保育学部3年生による『ミュージカル発表会』が7月18日(金)に富士市ロゼシアターホールにて開催されました。保育学部では、このミュージカル制作を通じて歌唱力・演技力・総合的表現の他、計画力・企画力と仲間との協調性を育み、保育者としての資質向上を目的としています。発表会は学生83名が6グループに分かれ、『スズの兵隊』や『長靴を履いた猫』など6演目を上演しました。招待された市内3保育園の園児約100名は出演者からの台詞に応えたり、笑顔で手拍子をしたりとミュージカルを楽しんでいました。3年生の和田晴美さんは、「本番までにはいろいろ苦労があったけど、子どもたちの笑顔が見えてよかった。保育士の夢がより強くなった」と笑顔を見せてくれました。

常葉大 富士



発表の様子

オーストラリア英語体験研修

8月2日から8月10日の9日間、20人の子どもたちがオーストラリア英語体験研修に参加しました。オーストラリアでの子どもたちの様子を見ると、ホームステイ先の方や現地校の先生方に気軽にあいさつし、「オーストラリアの生活に溶け込もう」という高い意識をもっている子どもが多いことに感じました。また、1年生から英語を学習しているだけあって、リスニング能力が高く、英語の発音がきれいなことにも驚きました。また、「知的好奇心」の高さにも感じました。子どもたちから、「多くのことを知りたい!」「体験したい!」「たくさんの人たちとつながりたい!」「という強い好奇心が伝わってきました。そもそも、言語はコミュニケーションのための道具ですから、こういった「知的好奇心」の高さが、英語の学習意欲を高め、より確実な定着につながることは容易に予想できます。

さらに、子どもたちはこの英語体験研修で、オーストラリアの人々と接したり、現地の食べ物を食べたり、様々な文化を体験したりすることで、心にとくさんのタネを貯めることができました。このタネの全てが今すぐに発芽し、大きく成長するわけではありません。しかし、今後の人生の中で、今回貯めることができたタネが、何かのきっかけで発芽し、その子どもにとって良い影響を与える可能性は高いと思っています。

今回、オーストラリア英語体験研修に子どもとともに参加し、子どもたちに「広い視野」をもたせ、「知的好奇心」を高める指導を続けることの大切さを再認識しました。

中学生、東海・全国で活躍

この夏も中学生の活躍が光りました。台風接近による悪条件の中行われた東海総体水泳競技大会では、佐藤留美さんが健闘し8位入賞。全国中学生空手道選手権大会で男子団体形がベスト16。女子団体組手も出場。女子ダブルス・シングル各1組が出場。キャプテンの3年高柳美月さんは「いい内容の試合だったが、勝てることを勝ちきれなかったことを反省し、この経験を次へつなげたい」と振り返りました。

体育祭

9月17日(水)、本校グラウンドにて体育祭が行われました。当日は秋空が見える快晴に恵まれ、絶好の体育祭日和になりました。午後は曇りはじめて天候が心配されましたが、なんとか持ちこたえ、今年も、中学生も高校生もおおいに盛り上がり素晴らしい体育祭になりました。



仲間へつなくバトン



棒取り



東海8位の佐藤さん

菊川中・高

橘小



ホストファミリーとの涙のお別れ



アボリジニの笛体験!



カンガルーと戯れる



英語体験授業にチャレンジ!

常葉大 静岡キャンパス

夏祭り

8月20日 入院患者様向けに夏祭りが開催

されました。常葉大学浜松キャンパス保健医療学部のポランティアさんにも御協力頂き盛況な催しになりました。ヨヨー釣りの当てる魚釣り・ポウリング・輪投げにも長い列ができて大きな歓声も上がっていました。リハビリ中の患者様も歩行訓練を兼ねながら参加していました。フイナールには盆踊り心が入って踊られる方もいて、まつり好きな遠州っ子の血が騒いだのか、日頃の入院生活では見られない元氣な笑顔を見ることができました。変化の少ない入院生活に一つのアクセントになったかと思えます。



患者様と夏祭りを盛り上げてくれた学生たち

常葉大 静岡キャンパス

学友会主催、夏祭り大成功！

夏の学生間の交流企画として学友会主催の夏祭りが開催されました。

「夏らしい企画で学生の交流を深め、楽しんでらおう」という願いの下、昨年は流しそうめんを行いました。今年も学友会役員がより夏らしく、お祭ムードにあふれた企画として「夏祭り」を行いました。学友会役員の手作り焼きそば、チョコバナナにヨヨー釣り、わたがし、ラムネの配布を行いました。授業帰りの学生たちが多く足を止めて参加して、ヨヨー釣りに夢中になり、焼きそばやチョコバナナに舌鼓を打つ楽しそうな姿が見えました。準備した材料がどれもあつという間になくなってしまふ人気が、学友会役員も驚いた様子。最後に残ったわたがしの機械の前には時間ギリギリまで長い行列ができていました。



大盛況の夏祭りの様子



「誰もが気軽に参加できる企画の提案」ということで生まれた今回の夏祭り企画。思った以上の反響が大きかった分、「更に多くの学生に楽しんでもらえる企画を準備して大学を盛り上げよう」と学友会役員は新たな企画に向けて準備を進めています。

常葉大 浜松キャンパス

丹波市豪雨災害支援 ThunderBirds ボランティア

8月21日、9月7日の2日間に兵庫県丹波市において豪雨災害ボランティアとしてボランティアサークル「ThunderBirds」の学生が活動を行いました。

災害ボランティアバスで市島町ノ貝に向かい、住宅の裏山が崩落したオフィス兼民家や大量の土砂を運び出す作業と泥水に浸かった家電や家具道具の運び出し、清掃作業を行いました。1日作業してもやっと1階部分の泥のかき出しの目処がつく程度で、まだまだ多くの支援を必要としています。



今後も支援を続けていきます

参加した松本南さん(心身マネジメント学科4年)は、丹波市の状況を見て「裏山からの土砂崩れで2次災害の可能性もあるため、ボランティアに入るには事前の情報収集が必要。ボランティア情報を後輩にも伝え、また活動したい」と話しました。

常葉大 静岡キャンパス

清水ヒタまつり

「ちびまる子ちゃん縁日」の運営に参加しました！

7月4日〜7日の4日間、清水駅前周辺で行われた「第62回清水ヒタまつり」にて、静岡キャンパスの学生有志が運営スタッフとして参加しました。

清水駅前銀座商店街を中心に様々なブースやお店が立ち並び賑わいをみせる中、本学の学生は静岡清水中心市街地活性化協議会にて運営された「ちびまる子ちゃん縁日」ブースにて、小学生以下のお子さんを対象に、輪投げ・射的・ヨヨー釣りといった遊びの案内・補助や、駄菓子の販売を行いました。狙った的を得て喜んだり、失敗して悔しがったりといった子どもたちの様々な表情を見ることができ、学生も子どもと一緒に「一喜一憂」していました。また、昭和28年から続く歴史ある行事に関わることで、今まで知らなかった町や人の様子を新たに知ることができ、地域と関わる良い機会となりました。



「ちびまる子ちゃん縁日」の運営に参加した学生有志

常葉大 静岡キャンパス

静岡キャンパスDoingプロジェクト サイエンスフェスティバル2014

「ひまわり講座」に富士キャンパスへ

私たちのプロジェクトは地域の小学生を対象に科学実験やおもしろ工作などを行い、少しでも多くの子どもたちに科学のおもしろさや魅力を感じ取ってもらうべく日々活動しています。

もう一つの目的として、発達障がいをもった子どもたちを対象とした活動があり、今回の富士キャンパスでのひまわり講座参加がそれにあたります。比較的障がいレベルが低く通級教室へ通っている子どもたちもわかりやすい形式で微生物の観察やおもしろ工作、ペットボトルロケット飛ばしを体験してもらいました。準備から本番まで活動を支えてくれたメンバーやご指導いただいた先生方のおかげで、大勢の子どもたちが興味津々、笑顔いっぱい遊びながら活動することができました。これからも活動の機会を増やしていきたいです。



講座の様子

常葉大 浜松キャンパス

「今すぐ活かせる！」アスレティックトレーナーサークル

アスレティックトレーナーサークル(CATS)が、運動部に所属する高校生やアスレティックトレーナーに興味をもつ高校生に向けた体験イベント、「今すぐ活かせる！」トレーナーの豆知識を開催しました。日頃習得した知識を高校生にマンツーマンで指導し、救急法やテッピングの方法など部活動で起こり得る症状に関する対処法を指導しました。学生たちも教えることから貴重な体験ができたと言っていました。今回は第一弾として、26日には「熱中症対策と救急処置編」、27日には「足首の捻挫とテッピング編」を開催しました。常葉大学は、今後も高校の部活動を応援していきます。



高校生を相手に指導をする学生

7月26日、27日に、心身マネジメント学科の学生が所属するアスレティックトレーナーサークル(CATS)が、運動部に所属する高校生やアスレティックトレーナーに興味をもつ高校生に向けた体験イベント、「今すぐ活かせる！」トレーナーの豆知識を開催しました。日頃習得した知識を高校生にマンツーマンで指導し、救急法やテッピングの方法など部活動で起こり得る症状に関する対処法を指導しました。学生たちも教えることから貴重な体験ができたと言っていました。今回は第一弾として、26日には「熱中症対策と救急処置編」、27日には「足首の捻挫とテッピング編」を開催しました。常葉大学は、今後も高校の部活動を応援していきます。

常葉大 富士キャンパス

岩手わんぱくプロジェクト

8月初旬、岩手県の子どもたちと静岡県の子どもたちが交流する「岩手わんぱくプロジェクト」が行われました。参加した両県の子どもたちはすぐに仲良くなり、一緒に白糸の滝を見学したり、アニメキャラクターを探すウォークラリーを協力しておこなっていました。参加したボランティア学生にとって、子どもたちと触れ合った時間はとても良い経験になったと思います。



みんなで見学 白糸の滝を見学

常葉大 短大

保育科 夏期ゼミナール

7月27日(日)グラウンドに於いて、保育科夏期ゼミナールが開催されました。「遊びが生まれる・遊びが育つ」保育者は子どもをどう遊ばせようか」と題し、十文字学園女子大学宮里暁美教授にご講演いただきました。参加者は、幼児教育に携わる保育者・学生など250名が参加し、子どもを見る視点について考える場となりました。また、シンポジウムでは、お茶の水女子大学附属幼稚園の実践や、お茶の水女子大学附属池田美穂先生・松浦秩保子先生による保育実践が紹介され、子どもの姿を丁寧に見つめ、読み取ることの重要性を学ぶ機会となりました。保育者は常に「子どもが育つ」とは何かについて考え、日々葛藤していくことが質の向上につながることが改めて知ることができました。



静岡リハ専

就職ガイダンス (面接について)

平成26年6月13日(金)に本校2階講義室にて4年生を対象に、模擬面接を含めた就職ガイダンスを行いました。講師には、浜松キャンパスの長谷川真知子先生をお呼びし、実践的な指導をお願いしました。

これは、本校のキャリアサポートのマネージャー講座の一環で、理学療法士の就職試験を見据え、臨床実習の1期目と2期目の合間に講座を行い、4年生がこれから受験する就職試験において面接の際の表情、態度など4年生にとってはよい経験となったと思われます。

また、ここで学んだことは、これから行う臨床実習においても患者さんや、指導者とのコミュニケーションに活用できると考えています。



ガイダンスの様子

常葉高

芸術祭

部活この晴れの舞台のために、夏休み中も練習準備に励んできました。演技・演奏以外にも、照明や音楽といった舞台演出にも取り組み、それぞれの部活が素晴らしいステージを披露しました。

当日は高校演劇部に始まり、琴部、ダンス部、新体操部、中学演劇部、家庭研究部、音楽部そして最後は吹奏楽部、客席からは出演している友人に向かってたくさんの声援が飛び、とても盛り上がり、芸術祭となりました。



家庭研究部(ファッションショー)



琴部



中学演劇部

9月12日(金)静岡市民文化会館大ホールにて、芸術祭が行われました。各

橘小

5年生 井川林間学校

「協力」をテーマに2泊3日、挑戦をしました。第1日目は、野外炊きさんに挑戦し、野菜を切る係、火を燃やす係、調理道具を用意する係に分かれてカレーを作りました。野菜を硬くしすぎないように煮込みたり、火が強くなりすぎないようにじっと見て調節したりして、おいしいカレーを作ることができました。テント設置では、土台となる板を仲間と協力して運び、支柱が倒れないように気をつけながら、24本ものペグを一所懸命に打ち込みました。無事、全員がしっかりとテントを建てることができました。天候にも恵まれ、夜には、自宅では見ることができないたくさんの星をみることもできました。

第2日目には、抜根に挑戦しました。体中泥だらけになりながらも、班の仲間と力を合わせながら、夢中になって土を掘っていました。深く土を掘った後に見えた木の根を見た子どもたちは「根っこはこんなふうに見えるんだ。」と自然の植物のすごさを実感したり、「これで新しい根を張らせる手伝いができた。」と感動したりしていました。



作戦会議中の班も



班での協力している様子



抜根できた瞬間

橘中

中学一年生 桃沢キャンプ

関しながらも、各班ごと、知恵を絞って、おいしくカレーを作りました。初めての薪での調理に悪戦苦闘しながらも、各班ごと、知恵を絞って、おいしくカレーを作りました。初めての薪での調理に悪戦苦闘しながらも、各班ごと、知恵を絞って、おいしくカレーを作りました。

7月23、24日の二日間、中学一年生は長泉町の桃沢キャンプ場へ行きました。

初めての薪での調理に悪戦苦闘しながらも、各班ごと、知恵を絞って、おいしくカレーを作りました。



おいしそうにカレーを食べる生徒



キャンプファイヤー点火!

この二日間で自然に触れること、普段の生活の中の当たり前が「有難い」ということを学んで、これからの学校生活に生かしていただきたいと思います。

がんばる卒業生

常 葉学園高校を卒業した森本 京子さんが代表をつとめるK's pro.(ケツプロ)は1998年、静岡県舞台芸術センター(SPAC)の野外劇場『有度』で、コンテンポラリーダンスの公演したことをきっかけに17年間活動を続けているプロジェクトチームです。京子さんは振り付けと構成を担当していらっしゃいます。

静岡市との姉妹都市であるオマハ市に招待され、振付作品を発表し高い評価を得、昨年は平成25年度 静岡市芸術文化奨励賞を受賞されました。今年の8月にも夏の夜の夢をアレンジした『Quintessence-カンテサンス』の公演が行われました。

ダンスの創作や魅力について

いつも新鮮な作品を創ろうと努力しています。クラシックバレエと演劇と音楽、その他のいろいろなジャンルの表現を取り入れて即興的な独自の舞台創りに力を入れています。

ジャンルとしては、いわゆる「コンテンポラリーダンス」です。

ダンスの魅力を言葉で説明することは、非常に難しいことです。ダンスの魅力は、踊ること、そして観て頂いて共感してもらうことでしか伝わらないのです。ダンスは、言葉で表現しきれない、根元的な心の言葉まで表現出来るのです。私は好きなダンスを続けていくうちに、現在の状況に至っています。何故、仕事にしようと思ったかについては、考えたこともありませんでした。今だに、踊ることが仕事だとは思えません。

……もちろん、出演料を頂く時は、お仕事だと思っていますが、ダンスをしていて良かったと思うことは、いろいろな方々と出会えたことです。素敵なスタッフさんや出演者に恵まれて今の作品が出来上がっているのですから。

大変だと思うことは、作品創りは常にとても大変です。何も無いところから、新しいものを創り出すこと、1番大変なことですが、舞台初日を迎えお客様が喜んで下さった時に、1番幸せを感じます。

常葉高

K's pro. 勤務

常葉学園高校

森本 京子 さん



高校時代の思い出

学校のいろいろな行事が、バレエのコンクールとか本番とかと重なって、出席できず、修学旅行にも行けませんでした。ただ、勉強は一生懸命やりましたよ。

同じダンスの道を志す人たちへ

好きなことがあるのであれば、とにかく自分を信じて励むことだと思います。学校の勉強も大切ですが、舞台とか映画とか音楽とか絵画を見ることでもっと視野が広がります。

本当にやりたいと思ったら、役に立つことはいくらでも見つかりますよ。但し、自分で見つけようとしなくてはなりません。そのために、勉強が必要なのです。

— 今後の京子さんの益々のご活躍をお楽しみに!ありがとうございました。



オーストラリア動物園



小学校訪問

常高 オーストラリア 英語体験研修の価値

8月7日(日)〜20日の2週間、中学生5人高校生11人、計16人がオーストラリア研修に参加しました。2週間の研修中、学校に通いながらオーストラリアの文化や先住民アボリジニの文化について学び、ホームステイ生活では、日本食を作ってホストファミリーに喜んでもらいました。英語が聞き取れるようになり、自分の話す英語が通じることに感動し、伝えたいことが増えていく毎日でした。この2週間で得た貴重な体験が16人の心の中に輝いています。



アボリジニ文化体験

川高 菊中

横井くん、国際大会で3位入賞

8月5日(火)〜8月10日(日)、マレーシアのクアラルンプールにて第14回アジアジュニア&カデット21空手道選手権大会が行われました。本校2年生の横井仁勇くんがジュニア男子組手+76kgに出場し、第3位に入賞しました。本校空手部初となる国際大会での入賞ということで喜びもひとしお！ぜひこのままの勢いで国内大会でも大暴れしてもらいたいです。



3位入賞を果した横井くん

常大 大短 語学キャンプ2

8月3日(日)〜4日(月)に島田市野外活動センターの家で「語学キャンプ2」が行われました。「語学キャンプ2」は英語を使ってネイティブスタッフと共に様々な活動をする英語英文科の授業の一環で、1年生全員が参加しました。ネイティブスタッフが出身国だけ見ても7ヶ国！英語でコミュニケーションを行うだけでなく、様々な国の文化も学べる貴重な体験でした。1日目のクライマックスは全員で歌う「Murder of Kintyre」皆の心が1つになり、素晴らしいハートが響き渡りました。2日目には各グループのプレゼンテーションが披露され、クイズやパフォーマンスで盛り上がりました。あつという間の2日間でしたが、教室では味わうことのできないコミュニケーションは学生たちの心の琴線に触れ、大きく前進できたことでしょう。



川辺での集合写真



ナイトハイクに挑戦！

橘小 2年生

和田島わくわくキャンプ

2年生になり、レベルアップした宿泊活動でした。自分の荷物の整理整頓だけでなく、布団を敷いたり、食事準備したり、みんなで協力する活動ができました。川遊びでは、プールとは違う自然の水の流れに子どもたちはとても興味を示し、水の冷たさを感じ取っていました。また、船ややなど、きれいな川にしかない生き物に出会うことができ、感動していました。夜にはナイトハイイクで、懐中電灯をつけて宿舎を1周することに、子どもたちも子ども同士で声をかけ合い、励まし合っていました。子どもたちは、自然の家で協力し合い、お互いの絆を深めることができました。

常大 大静 初めての理学療法学科1年生

平成26年7月9・16日に静岡市のリハ・パークしずおか(城東保健福祉エリア内)で静岡理学療法学科1年生が「見学実習」を行いました。このリハ・パークしずおかは、障がいがあっても、年齢を重ねても、住み慣れたところでそこに住む人々と、いつまでも安心して、いきいきと暮らすことができる「地域づくり」を目標とした公共施設で、市内のみならず市外からも医療・福祉に従事する方も勉強のために足を運ばれる施設です。そして、私たちはこのすばらしい施設をお借りして、住宅改修に関するシミュレーション室の見学や、各種手すりや便座高などの計測、車椅子体験、自助具・福祉用具に関する見学を行いました。実際に廊下幅や家屋環境の寸法の計測を行う、はじめて車椅子に乗車する、車椅子介助を実施することなどを通じて新たな発見や学びを得ることができ、理学療法士を目指す学生にとって大変貴重な時間を過ごすことができました。この場をお借りして、本学科の実習準備や当日の説明などにもご協力いただいたリハ・パークしずおかの関係者様に改めてお礼申し上げます。



リハ・パークしずおかでの見学実習の様子



中学球技大会



応援の様子



なにがはじまるのかな？

「お楽しみ」は常葉大学の「まちかどサークル」の歌声を聴かせてくれました。知っている曲でバネルシブター、手あそびもやってくれて大喜び、初めてみる「ブームワッパ」という楽器でドレミのうた、アンコールでは今話題の「Let It Go」で大喜び、拍手したり、楽しい夕べを過ごし大満足でした。

保育センター 親子で大満足の夏まつり

8月23日(土) 恒例の作品展を兼ねての夏まつりが行われました。各年令に合わせて、かわいい作品になったうちわ、トレイル、クセサーなども売ってお店やさんごっこをしました。ピカピカのお店も、ヨーヨー、先生が紙粘土で作ったマカロン付メロホルダー、クッキーも大好評でした。親子であんぱんまん音頭も楽しく踊り、あんぱんまんポーズもかわいく決まり笑顔いっぱいでした。



常大 富士 森の幼稚園開催

保育学部の百合草ゼミ1・2年生が、7月12日(土)に富士総合運動公園にて「森の幼稚園」を開催しました。森の幼稚園は、園舎を離れ自然空間の中で保育実践をする取組みです。自然あふれる公園の中で、手遊びや絵本の朗読、木の実や葉っぱを利用した工作や鬼ごっこを子どもたちと行い、子どもたちと直接触れ合うことで保育実践力を学びました。



子どもと触れ合う学生たち

常葉中 球技大会

7月10日、球技大会が行われました。昨年は新校舎建設のため中止となり、3年生にとっては2年ぶり、1・2年生にとっては初めての大会となりました。最初の緊張も忘れ、ボールが動くたびに、暑さを吹き飛ばすような大きな声援が体育館中に響き渡りました。結果、ドッジボールは3年1組、バスケは3年2組がそれぞれ優勝。たくさん汗と嬉し涙、悔し涙を流しながら、先輩、後輩との絆が更に深まった1日になりました。

常葉大	▶ 奨学生入試	出願 10/6~10/24 試験 11/2	常葉大学 静岡・浜松・富士キャンパス(ほか県内別会場)	詳細は入学試験要項をご確認ください。	
	▶ 推薦入試(一般推薦・スポーツ推薦・自己推薦Ⅰ期)	出願 10/27~11/14 試験 11/23	常葉大学 静岡・浜松・富士キャンパス		
	▶ 特別入試(社会人Ⅰ期・帰国生Ⅰ期・外国人留学生Ⅰ期)	出願 10/27~11/14 試験 11/23	常葉大学 静岡・浜松・富士キャンパス		
	▶ 特待生入試	出願 11/17~12/5 試験 12/14	常葉大学 静岡・浜松・富士キャンパス(ほか県内別会場)		
	▶ 浜松キャンパス公開講座	10/15~11/5 18:00~19:30	浜松キャンパス		生涯現役をめざそう!~すべての世代に心とからだの健康を~
	▶ 健康ウォーク2014	10/25 9:00~13:00	浜松キャンパス		ウォーキングしながらクリーンアップ。街もココロもきれいに!
	▶ スポーツフェスタ(障害者スポーツ)	11/8 13:00~15:00	浜松キャンパス		障がいのあるなしに関わらず、みんなで楽しくスポーツをしましょう。
	▶ スポーツフェスタ(陸上競技)	11/9 10:00~11:30	浜松キャンパス		走る・投げる・跳ぶ、陸上競技の基本を学び、競技力の向上を目指します。
	▶ スポーツフェスタ(ノルディックウォーキング)	11/9 10:00~11:30	浜松キャンパス		エクササイズ効果が高いノルディックウォーキングを楽しみましょう。
短大	▶ スポーツフェスタ(サッカー教室)	11/22 13:30~15:00	浜松キャンパス	楽しみながらサッカーの基本テクニックを伝授。	
	▶ キトルス祭(大学祭)	11/8~9 10:00~16:00	浜松キャンパス	浜大寄席、こどもむら、ミスコンなど楽しい企画盛り沢山。	
	▶ 都田朝市	11/8~9 10:00~16:00	浜松キャンパス	旬の味覚、地元の採れたて野菜や果物を販売します。	
	▶ オレンジフェスティバル(大学祭)	11/8~9 10:00~15:00	静岡キャンパス(瀨名校舎のみで実施)	土団子教室、エアハウス、お笑いライブなど	
常葉中高	▶ 橘香祭(同時開催: オープンキャンパス)	11/8(土)~9(日) 10:00~	常葉大学短期大学部	子どもの広場、音楽科の演奏会、模擬店、入試相談コーナー他	
	▶ 高校2年生対象 短大説明会	11/29(土)【要予約】 10:00~14:00	常葉大学短期大学部	昼食体験あり、個別相談あり、短大の学び、専門学校・大学との違い等	
	▶ 音楽科ピアノクリニック	11/29(土)14:00~※申込締切は11/21(金)	常葉大学短期大学部	受験曲の選び方や、受験曲の練習方法について	
橘小	▶ 音楽科定期演奏会	12/18(木) 18:30開演	静岡音楽館AOI	学内オーディションで選抜された学生による演奏	
	▶ グローバルスタディーズコース授業体験会	11/2(日) 9:30~11:30	常葉学園高等学校	日本人教師と外国人教師による英語の模擬授業	
	▶ 第4回学校説明会(中学)	11/15(土) 9:30~11:30	常葉学園中学校	学校紹介・中2授業「イングリッシュアドベンチャー」見学と体験・個別相談	
	▶ 第3回学校説明会(高校)	11/22(土) 9:40~11:30	常葉学園高等学校	3年生による受験報告・部活動・行事紹介	
	▶ 第5回学校説明会(中学)	12/6(土) 9:30~11:30	常葉学園中学校	学校紹介・入学試験説明・受験アドバイス・個別相談	
橘小	▶ 入試説明会(高校)	12/13(土) 9:40~11:30	常葉学園高等学校	入試直前! 入試説明・入試教科学習アドバイス	
	▶ 第3回橘中学校説明会	11/1 14:00~	橘中学オレンジホール	授業体験会、個別相談	
橘小	▶ 第4回橘中学校説明会	12/6 14:00~	橘中学オレンジホール	入試直前アドバイス、個別相談	
	▶ 橘ふれあいまつり	11/2(日) 9:30~14:00	橘小学校	児童コーナーや保護者による出店、バザーなどがあります。	
橘小	▶ オークストラ学習発表会	12/9(火) 14:00~16:00	清水マリナート	1年間のオーケストラ学習の成果を演奏会形式で発表します。	
	▶ 後期入学試験	12/20(土)	橘小学校	但し、前期試験の結果により実施しない場合があります。実施の有無は10/9(木)以降、本校HPにてお知らせします。願書の受付は12/1(月)~12/5(金)までです。	

教職員の よろこび・かなしみ

●ご結婚
田中悠倫子(リハ病院 言語聴覚士)
6.21 村下 正人さんとご結婚
市川麻実(常葉大学[富士] 副主務)
8.3 落合 伴哉さんとご結婚

●ご誕生
大野 麻紀(リハ病院 看護師)
6.11 次男誕生 椰登(ナギト)ちゃん
伊藤 真也(橘中・高 教諭)
6.18 長男誕生 壮汰(ソウタ)ちゃん
村上 高康
(常葉大学[浜松] 健康プロデュース学部 准教授)
6.18 長男誕生 陽一(ヨウイチ)ちゃん
土橋 淳(橘小 教諭)
7.4 長男誕生 颯真(ソウマ)ちゃん

ピーター・ハーディケン(常葉大学[静岡] 講師)
8.24 長男誕生 怜(レイ)ちゃん
高見 晋一(常葉大学[静岡] 副主任)
9.2 次女誕生 奈央(ナオ)ちゃん
今岡 多恵(常葉大学[静岡] 講師)
9.2 長男誕生 航佑(コウスケ)ちゃん

●ご不幸
小松 郁夫(常葉大学[静岡] 教授)
5.22 義母 永易 ユキコさん 逝去 享年90歳
平井 雅孝(常葉大学[静岡] 事務局次長)
5.30 義母 仙石 綾子さん 逝去 享年90歳
鈿持 智子(常葉大学[静岡] 主任)
7.12 実父 加藤 由章さん 逝去 享年66歳
長岡 由紀子
(常葉大学[浜松] 健康プロデュース学部 准教授)
8.18 実母 長岡 享子さん 逝去 享年76歳

橘小 4年生 静清浄化センター社会科見学

生活排水の処理の学習で、静清浄化センターに行きました。始めに、子どもたちは下水道の働きについてビデオを見て、普段使っているトイレやお風呂の排水が1カ所に集まって浄化されていく仕組みを学びました。次に、クラス毎になり、浄化センター内を見学しました。水道設備の実物の大きさや微生物の力を借りて水を浄化しているシステムに、子どもたちは驚いていました。生活水の循環を知り、水の大切さを学んだ一日でした。

水道の設備について熱心に話を聞く姿

所員さんへの質問タイム

座禅体験をしました。やっとお泊りできたね!

9月10日、年中組で研修センターにて座禅体験をさせていただきました。初めての座禅体験に期待と不安に胸を膨らませる子どもたち。和尚さんの話にも、真剣に耳を傾けます。心を落ち着かせて座禅を組むという体験は、ちょっと難しかったけれど、貴重な経験となりました。

楽しい夢の中...zzz

勇気の炎を囲んで火の神様と踊ったよ

きのこのこのこの げんきのこ♪

み〜んな 楽しい とこはつこまつり

お祭りの始まりはじまり〜

親子でSL遠足に行きました

座禅体験

親子遠足

座禅体験

親子遠足

お祭り



●平成26年度学生・生徒・児童・園児・教職員数 平成26年9月1日現在

学校	内訳	学生・生徒・児童・園児						教職員								
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	教職員	事務職員	非常勤教員	非常勤職員	合計			
常葉学園本部																
大学院	国際言語文化研究科	2	2					4								
	初等教育高度実践研究科	13	11					24	8							8
	健康科学研究科	12	11					23			3					3
	環境防災研究科	2	0					2								
教育学部	初等教育課程	127	205	139	125			596								
	生涯学習学科	90	117	98	64			369	57	28	59	11				155
	心理教育学科	61	85	86	67			299								
外国語学部	英米語学科	110	99	97	116			422	23	11	44	1				79
	グローバル・C学科	77	55	55	66			253								
造形学部	造形学科	109	90	77	91			367	11	6	30	4				51
法学部	法律学科	171	202					373	17	6	7	5				35
	看護学科	88	74					162	40	5	25	7				70
健康科学部	静岡理学院法学科	77	69					146								
	経営学科(浜松)	136	138					274	15	4	14	3				36
経営学部	経営学科(富士)	136	101					237	15	6	10	3				34
	小計	274	239					513	30	10	24	6				70
健康科学部	健康栄養学科	82	102					184								
	こども健康学科	55	52					107								
健康科学部	心身マネジメント学科	116	112					228	52	11	35	7				105
	健康鍼灸学科	20	22					42								
保健医療学部	理学療法学科	50	38					88								
	作業療法学科	37	41					78	15	4	12	1				32
社会環境学部	社会環境学科	115	78					193	15	5	14	4				38
	保育学科	82	101					183	7	3	18	2				30
留学生別科		9						9								
合計		1807	1834	552	529			4722	275	89	271	41				676
大学院	経営学研究科	1	5					6								
	健康科学研究科		7					7			1					1
ビジネス科	経営情報学科			54	98			152								
	サービスと経営学科			74	90			164	11	3	8	2				24
健康科学部	健康栄養学科			68	64			132								
	こども健康学科			50	49			99								
健康科学部	心身マネジメント学科			76	90			166	26	8	23	4				61
	健康鍼灸学科			21	10			31								
保健医療学部	理学療法学科			43	49			92								
	作業療法学科			33	33			66	7	2	3	1				13
合計		1	12	447	518			978	44	13	35	7				99
常葉大学	総合経営学部			106	136			242	7	4	19	2				32
	社会環境学部			70	68			138	6	3	7	5				21
	保育学部			87	81			168	5	3	8	2				18
合計				263	285			548	18	10	34	9				71
常葉大学短期大学部	日本語日本文学科	55	53					108	7	1	20	2				30
	英語英文科	32	44					76	7	2	12	2				23
	保育科	208	215					423	20	9	55	2				86
	音楽科	31	39					70	8	1	64	2				75
	小計	326	351					677	42	13	151	8				214
	国語国文専攻	5	15					20								
	保健専攻	16	13					29								
音楽専攻	18	16					34									
合計		39	44					83								
合計		365	395					760	42	13	151	8				214
常葉静岡リハ専	理学療法学科			66	47			113	6	2	13	1				22
高等学校	普通科	232	165	226				623	35	4	28	2				69
中学校		40	51	44				135	10	1	13	1				25
合計		272	216	270				758	45	5	41	3				94
高等学校	英数科	49	41	52				142								
	普通科	358	327	236				921	58	4	46	5				113
	音楽科							-								
小計		407	368	288				1063	58	4	46	5				113
中学校		64	70	52				186	14	1	6	5				26
合計		471	438	340				1249	72	5	52	10				139
高等学校	普通科	299	231	282				812	50	5	40	3				98
	美・テ科	39	43	43				125								
	小計	338	274	325				937	50	5	40	3				98
中学校		60	65	56				182	13	1	8	3				22
合計		398	340	381				1119	63	6	48	3				120
種小学校		49	55	45	47	49	35	280	26	1	18	1				46
とこほ幼稚園		8	82	72	78			240	11	1	4					16
たむば幼稚園		14	78	74	76			242	13	1	5					19
常葉リハビリテーション病院								116								30
常葉リハビリテーション病院																146
総合計		3385	3450	2510	1580	49	35	11009	615	303	672	145				1735